

## ■北海学園大が快勝で2連勝、北海道大も不戦勝。第4節

第49回北海道学生選手権は第4節の17日、札幌市円山競技場で1部の1試合を行い、北海学園大が48-0で室蘭工業大に快勝した。北海学園大は2勝目。室蘭工業大は3敗目。第2試合に予定していた北海道大-北星学園大戦は北星学園大の棄権で北海道大が不戦勝。北海道大は2勝目。北星学園大は2敗目だが、大会規定により最終成績の最下位が決定した。第5節は9月24日、同競技場で北海道大-帯広畜産大、北海学園大-釧路公立大の2試合を行う。

前年度準優勝の北海学園大と2年ぶりの1部復帰の室蘭工業大の対決は、北海学園大が7TDを奪う猛攻と堅守で圧倒した。北海学園大は第1Q4分、QB篠原浩大（4年、札幌北陵高）からWR成田滉佑（2年、札幌白石高）への74ヤードTDパスで先制すると、同10分にRB高杉武生（3年、浦河高）の2ヤードTDランで加点。第2QにはRB高杉の5ヤードランと38ヤードラン、QB篠原の1ヤードキープで3TDを追加し、34-0で折り返した。後半も猛攻は続き、第3Q2分にQB篠原からWR成田へ75ヤード、同5分にはQB篠原からWR八乙女凌太郎（2年、札幌東陵高）へ38ヤードのTDパスを決めた。守備陣もDB齊藤楓（1年、札幌稲雲高）がファンブルリカバーとインターセプトを決めるなど、要所で室蘭工業大の反撃を封じた。



室蘭工業大はRB北村朋也（4年、釧路北陽高）のダイブを軸にオプション攻撃で挑んだが、相手陣にボールを持ち込むことすら、ままならなかった。

北海学園大の高木幸樹HCは「試合の入り方が悪い。ふわふわと入った。プレーの精度を上げ、もっと準備をして臨まない。RB高杉ももっとわくわくする走りが欲しい」と快勝にも不満げ。3TDのRB高杉も「ランユニットとしても個人としても課題が見つかった。中のプレーの時のラインと自分に認識のずれがあった」と反省していた。一方、室蘭工業大の半沢伸太郎監督は「オプション攻撃のタイミングが合えばゲインできる。やれることをしっかりやって、残り2戦に臨みたい」と選手たちの奮起に期待した。